

ICRI及びGCRMNを中心とした 国際的動向



ICRIとは

ICRI (International Coral Reef Initiative)

- イクリ：国際サンゴ礁イニシアティブ
- 政府＋国際機関＋NGOのパートナーシップ
- サンゴ礁生態系の保全を目的とした国際協力の枠組み
- 1994年に開始

<ICRIの主な活動>

「行動の呼びかけ (Call to Action)」及び

「行動の枠組み (Framework for Action)」に基づき、次の活動を実施。

- 世界/地域/国レベルでのサンゴ礁保全活動の推進のための、各国政府、国際機関及びNGO等の間での連携・協調の促進
- 地球規模サンゴ礁モニタリングネットワーク(GCRMN)の構築等によるサンゴ礁の研究、モニタリングの推進
- ワークショップ開催やマニュアル作成による途上国の能力強化
- 生物多様性条約の愛知目標の後継目標のサンゴ礁に係る検討・提案等

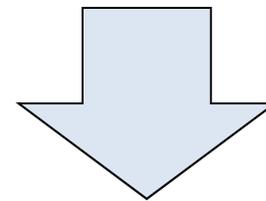
ICRIとは

ICRI (International Coral Reef Initiative)

- イクリ：国際サンゴ礁イニシアティブ
- 政府＋国際機関＋NGOのパートナーシップ
- サンゴ礁生態系の保全を目的とした国際協力の枠組み
- 1994年に開始

<設立当初のメンバー>

米国、英国、オーストラリア、ジャマイカ、スウェーデン、
日本、フィリピン、フランス – 8ヶ国



<現在のメンバー>

政府、国際機関、NGO等 – 計90団体以上に拡大

ICRIとは

ICRI (International Coral Reef Initiative)

- イクリ：国際サンゴ礁イニシアティブ
- 政府＋国際機関＋NGOのパートナーシップ
- サンゴ礁生態系の保全を目的とした国際協力の枠組み
- 1994年に開始

<事務局>

- ボランティア国による2年任期の持ち回り制
- 2001年から基本的に先進国＋途上国のペア
- 総会の開催及びそれに係る文書の作成を担う

任期	事務局	任期	事務局
1994～1996年	米国	2009～2011年	フランス、サモア
1996～1998年	豪州	2012～2014年	豪州、ベリーズ
1999～2000年	フランス	2014～2016年	日本 、タイ
2001～2002年	スウェーデン、フィリピン	2016～2018年	フランス
2003～2005年	英国、セイシェル	2018～2021年	豪州、モナコ、インドネシア
2005～2007年	日本 、パラオ	2021年～	米国
2007～2009年	米国、メキシコ		

GCRMNとは

GCRMN (Global Coral Reef Monitoring Network)

- 地球規模サンゴ礁モニタリングネットワーク
- 1995年にICRIのもとに設立
- サンゴ礁モニタリングに携わる研究者のネットワーク
- サンゴ礁保全管理のためにサンゴ礁の現状を発信

環境や文化特性によって、世界のサンゴ礁を15の地域に区分
→日本は「東アジア地域」に区分

日本は、毎年度**東アジア会合**を開催し、
モニタリングの取りまとめを牽引



GCRMNサンゴ礁現況報告書

概要

- 地球規模、地域および地方の各レベルにおけるサンゴ礁の現状と傾向に関する調査結果をとりまとめ
- 上記を公表し、各国の環境保全機関などがサンゴ礁の持続的な利用と保全に役立てられるようにしている

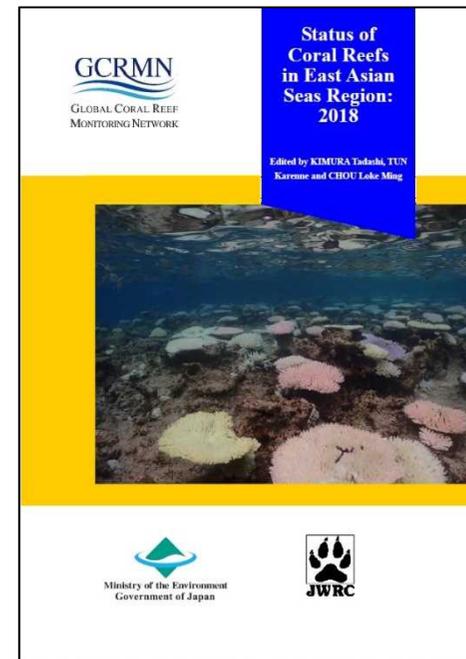
<世界版サンゴ礁現況報告書>



2008年

(次回版が2021年3月末に公表見込み)

<東アジア版サンゴ礁現況報告書>



2018年

(次回版をとりまとめ中)